【一太郎2016編】

目的のオプション項目を素早く見つけるマル秘テク

一太郎にはカーソルの動作や保存方法など、使い方に応じて操作環境を変更できるさまざまなオプションが用意されています。自分好みの環境に変えられる便利な機能ですが、複数のグループに分かれているため、目的のオプションがどこにあるのか迷うことがあります。そのようなときは、検索機能を利用すると、目的のオプション項目を素早く見つけることができます。便利な機能を快適に使いこなしましょう。

- [オプション] ダイアログを表示する
- 1. メニューから [ツール] [オプション] [オプション] を選択します。



2. [オプション] ダイアログが表示されます。

オプション:カーソル		9	×
一太郎2016の操作環境を 項目をダブルクリックまたは、	5変更できます。 スペースキーを押すと設定を変更できます。		
グループ(G)	表示する項目(D) すべての項目 項目一覧(O)	✓ 検索(S)	
	項目 は キーの反応速度 は 行端でカーソルを停止する は フリーカーソル移動を禁止する は カーソルが画面外にあるときの矢印キー は 矢印キーで選択範囲を解除したときのカーソル位置 は 貼り付けを実行した後のカーソル位置 は 貼り付けを実行した後のカーソル位置 は おーソル位置の行を強調表示する は ドラフト編集画面のカーソルの幅 は カーソル移動時の画面スクロール開始位置 ・ 「キーの反応連度	設定 コメント かかま しない エディタの画面のときは常に禁止状態になります。 画面を 置 範囲の 末尾に しない アウトラインの画面、エディタの画面にも反映され。 1 行(1 しない マ	
	設定: 加速 コメント:		_
一括設定① ▼		OK キャンセル ヘルプ(H)	

●目的のオプション項目を検索する

1. [表示する項目]の右側にある [検索]をクリックします。

オプション:カーソル		×
一太郎2016の操作環境で 項目をダブルクリックまたは、	を変更できます。 スペースキーを押すと設定を変更できます。	
グループ(G) □-1 <mark>1 カーソル</mark> ^	表示する項目(D) すべての項目 項目一覧(O)	✓ 検索(S)
- は 文字カーソル - ば 文字カーソル - ダ 入力 - ダ 入力操作 - 漫 決字入力 - ダ 入力操作 - 漫 淡字入力 - ダ 入力学スト - 通 欧文入力 - ダ 御田と実行位は - ダ 操作環境 - ダ 操作環境 - 愛 互換設定 - ジ コマンド操作 - ● 保存処理 - ● 保存処理 - ● コンバート ×	項目 は キーの反応速度 は 行端でカーソルを停止する は フリーカーソル移動を禁止する は カーソルが画面外にあるときの矢印キー は 矢印キーで選択範囲を解除したときのカーソル位置 は 貼り付けを実行した後のカーソル位置 は わーソル位置の行を強調表示する は ドラフト編集画面のカーソルの幅 は カーソルの移動量を最小単位にする く キーの反応速度 設定: 加速 コメント:	設定 コメント へ 加速 しない しない、エディタの画面のときは常に禁止状態になります。 画面を… 範囲の… 未尾に… しない 細い アウトラインの画面、エディタの画面にも反映されま 1行(1… しない、 マシトラインの画面、エディタの画面にも反映されま 1行(1… しない、 マクトラインの画面、エディタの画面にも反映されま)
括設定(1) ▼		OK キャンセル ヘルプ(H)

 \downarrow

- 2. [検索文字列] に目的のオプション項目に含まれる文字列を入力して [OK] をクリックします。
- ここでは「連番」と入力します。

レープ(G)	表示する項目(D)	項目を検索	\sim	検索(S)
【〕 カーソル 【↓ 文字カーソル	▲ 項目→覧(0)			
	項目 は、キーの反応速度	ŧ	設定加速	אלאב
	は 行端でカーソル は フリーカーソル料 は カーソルが画面 は 矢印キーで選打 ■は 貼り付けを実行	#/済止まる 項目を検索 検索文字列(S) 連番	X	エディタの画面のときは常に禁止状態になります
→ 枠·図形·罫線 → 2 操作環境 → グ 操作環境	は カーソル位置の は ドラフト編集画 は カーソル移動時	の周囲の人グロール開始位置	キャンセル 1 /汀(1.	アウトラインの画面、エディタの画面にも反映され
□□ 互換設定 □□マンド操作		移動量を最小単位にする	しない	
▶ 10 ファイル操作 ● 日本の理 ● 日本バート	、 キーの反応速度 設定: 加速 コメント:			Î

- \downarrow
- 3. 検索結果が [項目一覧] に表示されます。グループを展開して項目を探す手間がかかりません。
- なお、検索結果をキャンセルする場合は、[表示する項目]で[すべての項目]を選択します。

一入目52016のJ架行は東京 項目をダブルクリックまた()	を発達してきます。 払入ペースキーを押すと設定を変更できます。			
レープ(G)	表示する項目(D) 項目を検索	~		
耳目を検索	項目一覧(0)			
	項目	設定	אַכאָב	
- D ファイル操作	📮 行頭の数字を連番にする	する		
	📮 行頭の連番を引き継ぐ	する		
	■ テキストファイル読込時に行頭の数字を連番にする	する	エディタの画面のときのみ有効です。	
				_
	行頭の数字を連番にする 設定: する コメント:		Ŷ	
	,		OK キャンセル ヘルプ	(H)

4. 目的の項目の設定を変更して [OK] をクリックします。ここでは [行頭の数字を連番にする] で [しない] を選択して [OK] をクリックします。

自動的に連番が設定された際、毎回 [Backspace] キーを押して連番の挿入を取り消している場合は、[しない] に設定すると入力操作がよりスムーズに行えます。

オプション:項目を検索		×
① 一太郎2016の操作環境を 項目をダブルクリックまたは、	t変更できます。 スペースキーを押すと設定を変更できます。	
グループ(G)	表示する項目(D) 項目を検索 🗸 検索(S)	
 □ 項目を検索 □ 参 入力 □ → ○ 入力アシスト □ □ ファイル操作 □ □ ファイル操作 	項目一覧(0)	
	項目 設定 コメント 〇 行頭の数字を連番にする しない 〇 行頭の連番を引き継ぐ する	
	■ テキストファイル読込時に行頭の数字を連番にする する エディタの画面のときのみ有効です。	
一括設定(1) ▼	OK キャンセル ヘルプ(H)	